

はい!

みんなで支え みんなで築く
福祉のまち美作NO.
36

平成23年4月号

平成23年(2011年)4月20日
〒709-4234 美作市江見280
TEL.0868-75-2622
FAX.0868-75-7081

社協です!

社会福祉法人 美作市社会福祉協議会



世界に一つだけのオリジナルはがき完成!!

3団体による交流会「ふれあい美作」開催



3月16日(水)、北山の世代交流多目的ホールで、美作市障がい者作業所「むぎの会」、美作地区ボランティア連絡協議会(会長…佐藤順子)、元気になろうやフェスタ実行委員会の3団体による交流会「ふれあい美作」を開催しました。

当日は、約20名の参加のもと、みんなで会食の準備を行い、午後からは、はがき作りで交流を深めました。メニューは、貝たぐさんのちらしずし、ほうれん草のおひたし、すまし汁で、見た目も色鮮やかな料理がテーブルに並びました。

はがき作りは、「むぎの会」が平成5年の開所以来続けてきた自信の作業です。参加者は、「むぎの会」のメンバーによる指導で、「紙すき」↓新聞紙で水分を取る↓アイロンで乾かす↓押し花をアイロン付けする」といった一連の作業を体験し、世界に一つだけのオリジナルはがきを完成させました。初めて体験した参加者は、完成したはがきを手に取り、喜びの笑みがこぼれていました。

「むぎの会」では、この交流会が、お互いの理解を深めるよいきっかけになったのとは感じています。今回だけで終わらせるのではなく、今後このような交流を続けていきたいと考えています。



就任のご挨拶

社会福祉法人 美作市社会福祉協議会

会長 有元 敏衛



りました。もとより微力ではございますが、その責務を全うし、地域福祉の推進に鋭意努力いたす所存でございます。

本格的な少子高齢化により福祉ニーズが複雑多様化する中、「地域福祉の推進」を担う民間の福祉団体である社会福祉協議会に求められる役割、期待は年々大きくなってまいります。

このような情勢のもと、美作市社会福祉協議会は、みんなで支えみんなで築く「福祉のまち 美作」を基本理念に据え、地域住民や多様な機関、団体と連携・協働しながら地域福祉活動を進める民間の福祉計画である「地域福祉活動計画」をこのたび策定しました。

平成23年度から5カ年、この計画に基づき重点事業を実施するために、適切な事業の調整と運営を図り、子どもからお年寄りまで、障がいの有無にかかわらず、人と人との「福祉の心」のつながりを大切にした取り組みを展開し、幅広い市民・機関・団体の方々と手を携えながら、全職員が一丸となって地域の福祉力を一層高めてまいり所存であります。

社会福祉協議会が目指す地域福祉の推進は、会員並びに地区社協の皆様をはじめとする地域住民の理解と組織的協力が何よりも重要であります。

今後とも、皆様の変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新役員・新評議員の紹介

美作市社会福祉協議会の役員・評議員の任期満了に伴い、次の方々が新役員・新評議員に就任されました。

(任期：平成23年4月1日～平成25年3月31日)

役員(理事14名・監事2名)

会長	有元 敏衛	地域審議会代表
副会長	福田 耕一	地域社協の代表者(東栗倉地域)
〃	春名 宏	地域社協の代表者(作東地域)
理事	安東 美孝	美作市長
〃	皆木 照夫	美作市副市長
〃	安東 達郎	美作市教育委員長
〃	万殿 紘行	美作市議会議長
〃	綱島 勝也	民生委員児童委員協議会会長
〃	福原 貞夫	地域社協の代表者(勝田地域)
〃	芳野 憲三郎	地域社協の代表者(大原地域)
〃	橋本 博光	地域社協の代表者(美作地域)
〃	伴 順進	地域社協の代表者(英田地域)
〃	春名 利亮	福祉施設関係者(作東寮施設長)
〃	佐藤 順子	ボランティア活動団体の代表者
監事	船曳 隆司	財務諸表等を監査し得る者
〃	安藤 清	社会福祉事業に学識を有する者

評議員(30名)

評議員	内海 寿志	美作市教育長
〃	栗井 基雄	美作市議会文教厚生委員長
〃	森上 澄雄	地域社協の代表者(勝田地域)
〃	春名 信義	地域社協の代表者(大原地域)
〃	上田 義雄	地域社協の代表者(東栗倉地域)
〃	水島 睦生	地域社協の代表者(美作地域)

評議員	山本 壽	地域社協の代表者(作東地域)
〃	高坂 知行	地域社協の代表者(英田地域)
〃	安東 正憲	民生委員児童委員協議会の代表者(大原地域)
〃	安東親太郎	民生委員児童委員協議会の代表者(東栗倉地域)
〃	日笠 秀記	民生委員児童委員協議会の代表者(美作地域)
〃	栗林 伸廣	民生委員児童委員協議会の代表者(作東地域)
〃	伊東 廣一	民生委員児童委員協議会の代表者(英田地域)
〃	新免 美紀恵	ボランティア活動団体の代表者(勝田地域)
〃	新免 増枝	ボランティア活動団体の代表者(大原地域)
〃	春名 恒昭	ボランティア活動団体の代表者(東栗倉地域)
〃	小林 範子	ボランティア活動団体の代表者(作東地域)
〃	丸本 育子	ボランティア活動団体の代表者(英田地区代表)
〃	河合 義昭	行政事務連絡協議会の代表者
〃	菊地 章男	老人クラブ連合会の代表者
〃	岡田 善彦	身体障害者福祉協会の代表者
〃	新井 和代	愛育委員会の代表者
〃	後藤 紀子	栄養委員会の代表者
〃	主原 啓隆	保護司会の代表者
〃	菊池 毅	商工会の代表者
〃	岸本 彰治	青少年健全育成団体の代表者
〃	西 英明	精神障害者家族会の代表者
〃	永井 秀一	地域防災組織の代表者
〃	神吉 康之	行政関係者(美作市保健福祉部長)
〃	安藤 郁雄	行政関係者(美作市保健福祉部社会福祉課長)

(敬称略)

平成23年度 美作市社会福祉協議会事業計画・予算

去る3月23日(水)に理事会、24日(木)に評議員会を行い、平成23年度事業計画並びに一般会計収支予算案等について審議の上、承認いただきました。

平成23年度一般会計収支予算

【一般会計 合算】

単位：千円

勘定科目		予算額(a)	前年度 予算額(b)	増減(a)-(b)
経常活動による収支	収入	会費収入	8,141	8,193 △ 52
		寄附金収入	6,230	6,140 90
		経常経費補助金収入	50,517	67,678 △ 17,161
		受託金収入	121,999	91,586 30,413
		共同募金配分金収入	2,950	2,370 580
		負担金収入	416	416 0
		介護保険収入	201,675	193,005 8,670
		自立支援費等収入	5,474	4,050 1,424
		利用料収入	24,402	24,779 △ 377
		雑収入	335	301 34
		受取利息配当金収入	1,300	1,700 △ 400
		経常収入計 (1)	423,439	400,218 23,221
	支出	人件費支出	278,491	262,790 15,701
		事務費支出	4,577	4,201 376
		事業費支出	101,399	93,454 7,945
		共同募金配分金事業費	2,450	2,370 80
		助成金支出	20,462	19,643 819
		負担金支出	905	980 △ 75
		経常支出計 (2)	408,284	383,438 24,846
	経常活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)		15,155	16,780 △ 1,625
に施 設 整 備 等	収入		0	0
		施設整備等収入計 (4)	0	0
	支出	固定資産取得支出	4,585	2,103 2,482
		施設整備等支出計 (5)	4,585	2,103 2,482
	施設整備等資金収支差額 (6)=(4)-(5)		△ 4,585	△ 2,103 △ 2,482
財務活動による収支	収入		0	0
		財務収入計 (7)	0	0
	支出	積立預金積立支出	3,000	4,640 △ 1,640
		その他支出	10,970	13,037 △ 2,067
		財務支出計 (8)	13,970	17,677 △ 3,707
	財務活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)		△ 13,970	△ 17,677 3,707
予備費 (10)		500	500	0
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		△ 3,900	△ 3,500	△ 400
前期末支払資金残高 (12)		3,900	3,500	400
当期末支払資金残高 (11)+(12)		0	0	0

平成23年度事業計画

○重点事業

1.地域福祉活動計画の実施

平成22年度に地域福祉活動計画が完成し、計画期間は平成23年度から27年度までの5年間の基本計画です。こどもから高齢者までみんなで支えみんなで築く福祉のまちを創るため、すべての目標が相互に関連しあい、総合的に課題解決がなされていくよう、地域福祉を推進します。

2.小地域福祉活動の推進と地域社協の育成・支援

- ①高齢者サロン、見守りネットワーク活動等の推進
- ②地域社協及び福祉委員の育成
- ③救急医療情報キットの普及

3.ボランティア組織の育成と活動支援

- ①ボランティアの人材育成
- ②ボランティア活動の啓発・支援
- ③災害ボランティアコーディネーターの育成支援

4.子育て支援の推進

- ①子育てサロン(市内9ヶ所)
- ②赤ちゃんサロン(市内1ヵ所)
- ③預かり保育(市内2ヶ所)
- ④放課後児童クラブ(8ヶ所)
- ⑤ファミリーサポートセンター
- ⑥子育て用品の貸出事業

5.介護保険と在宅福祉サービスの充実・障がい者支援事業

- ①介護保険事業
- ②在宅福祉事業
- ③障がい者支援事業

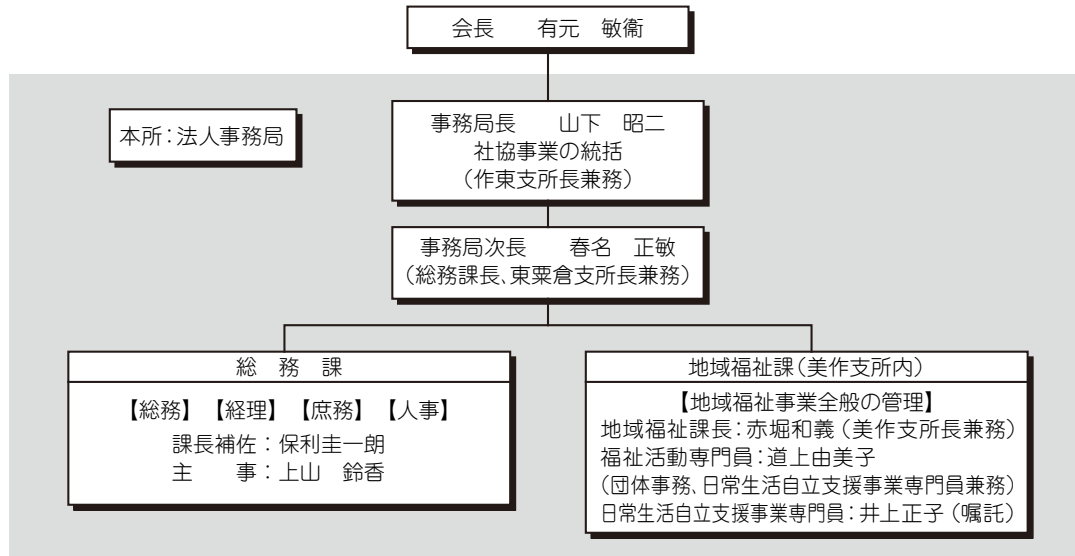
6.福祉サービスの情報提供

- ①社協だよりの発行・HPの充実
- ②日常生活自立支援事業(地域福祉権利擁護事業)
- ③生活福祉資金の貸付事業

7.福祉団体組織の活動支援

- ①老人クラブ連合会
- ②身体障害者福祉協会
- ③遺族会
- ④保護司会
- ⑤ボランティア連絡協議会

平成23年度 美作市社会福祉協議会事務局組織機構図



勝田支所

支所長：福田 光雄
(福祉活動専門員兼務)
事務員：臨時

・小地域福祉活動
・Vol活動育成
・その他福祉活動

・地域住民グループ支援事業
・放課後児童クラブ
・子育てサロン
・やまゆり苑施設管理

大原支所

支所長：内田 薫
福祉活動専門員：中田 真樹

・小地域福祉活動
・Vol活動育成
・その他福祉活動

・地域住民グループ支援事業
・放課後児童クラブ
・子育てサロン
・生活管理指導員派遣事業
・大原居宅サービスセンター施設管理

・居宅介護支援
・通所介護
・訪問介護
・支援費事業

東栗倉支所

支所長：春名 正敏
福祉活動専門員：森岩 峰子
事務員：臨時

・小地域福祉活動
・Vol活動育成
・その他福祉活動

・地域住民グループ支援事業
・子育てサロン
・放課後児童クラブ
・福祉バス運行事業
・東栗倉ふれあいセンター施設管理
・コスモス苑施設管理

・居宅介護支援
・通所介護

美作支所

支所長：赤堀 和義
福祉活動専門員：大畑 美幸
福祉活動専門員：天野 心平
ファミサポアドバイザー：角南 郁子

・小地域福祉活動
・Vol活動育成
・その他福祉活動

・地域住民グループ支援事業
・放課後児童クラブ(2箇所)
・子育てサロン(2箇所)・赤ちゃんサロン
・ファミリーサポートセンター事業
・共同作業所「むぎの会」管理運営
・三友荘、多目的ホール施設管理

作東支所

支所長：山下 昭二
主 任：有友 廣子
福祉活動専門員：松本 陽

・小地域福祉活動
・Vol活動育成
・その他福祉活動

・地域住民グループ支援事業
・放課後児童クラブ(2箇所)
・子育てサロン(3箇所)
・配食サービス事業
・生活管理指導員派遣事業
・高齢者生活福祉センター施設運営
・介護予防支援通所センター施設管理
・福山福祉ホーム施設管理

・通所介護
・訪問介護
・訪問入浴介護
・支援費事業

英田支所

支所長：武田 俊範
(福祉活動専門員兼務)
事務員：臨時

・小地域福祉活動
・Vol活動育成
・その他福祉活動

・地域住民グループ支援事業
・子育てサロン
・放課後児童クラブ
・配食サービス事業

社協会員会費へのご協力ありがとうございました 平成22年度社協会費実績報告

平成22年度の社協会員会費は、美作市内の皆様のご理解とご協力のもとに、下記のとおりの実績となりました。本当にありがとうございました。

実績額 8,044,500円

これらのご厚志は、地域福祉の推進と地区社協活動のより一層の活性化を図るために有効活用させていただきます。この趣旨に賛同し、ご協力いただきました会員の皆様と、会員加入促進にご尽力いただきました各地区社協の役員・福祉委員の皆様にごこの場をお借りして、心よりお礼申し上げます。

勝田地区	大原地区	東栗倉地区	美作地区	作東地区	英田地区
907,000円	1,096,000円	382,000円	2,898,000円	1,958,000円	803,500円

新入職員紹介



東栗倉支所 介護職員
安東 由紀
(平成23年4月1日新任)

この度、東栗倉支所で勤務することになりました安東由紀です。
利用者の皆様の立場に立ち、1人ひとりに合ったサービスを提供し、安心して快適に過ごしていただけるよう頑張りたいと思いますので、よろしくお願いいたします。



作東支所 介護職員
福田 和広
(平成23年4月1日新任)

初めまして、4月1日付けで作東支所に介護職員として配属となりました福田和広と申します。
デイの経験は初めてですが職場の先輩方を見習い、一日も早く利用者の皆様のお役に立ち、気持ちのよいサービスを提供できますよう頑張ります。皆様のご指導どうぞよろしくお願いいたします。

地域福祉活動計画の報告会と 映画上映会を開催しました



3月17日(木)、かつた市民センターにおいて、地域福祉活動計画(平成23年度・平成27年度)策定に伴う、報告会を開催しました。

当日は、民生委員や福祉施設関係者等、約100名の参加があり、本計画の策定委員長である高知女子大学社会福祉学部 小坂田稔教授による計画の概要説明がありました。

小坂田教授は「地域に必要な福祉資源の確保を計画的に実施すること」を計画の意義とし、「子育てや障がい者・児の支援を進め、高齢者の外出をバックアップするために啓発活動や人材育成が必要」と話されました。

支所だより

勝田支所

一人暮らし高齢者

『ひまわり会』交流会を開催

3月18日(金)、高齢者福祉センターやまゆり苑で、一人暮らし高齢者『ひまわり会』の交流会を開催しました。当日は、約60名の方が参加され、同じ境遇の仲間として親睦を深め、楽しいひとときを過ごしていただきました。

午前中は、地域包括支援センター勝田ステーションの中尾氏による介護予防の運動と認知症・閉じこもり予防、脳梗塞の危険やスピードの話を聞いた後、介護予防のゲームで楽しみました。

午後からは、『旭山動物園物語 ペンギン空を飛ぶ』の映画を鑑賞しました。

参加者は、久しぶりに会う友との話に花が咲き、皆さん笑顔で解散しました。



大原支所

狙いを定めて「それーっ！」 老人クラブ連合会大原支部で 囲碁ボール大会開催

老人クラブ連合

会大原支部では前年度に続き、今回で2回目となる囲碁ボール大会を3月16日(水)に大野コミュニティで開催しました。

当日は大原地域全域から25チーム、125名が参加し、



日頃の練習の成果を発揮されました。狙いを定めてボールを打ちながら「よっしゃー!!」という歓喜の声に会場はドツと盛り上がり、狙いが外れ、「あれーっ」という声に大きな笑いが起こり、外は3月とはいえ時折雪が舞う悪天候での開催でしたが、会場では熱い戦いが繰り広げられました。

当日の上位チームは以下のとおりです。

優勝 川上下チーム

準優勝 古町上チーム

第3位 なかよし会チーム

子育てサロン 「まめっこ」のひな祭り

3月14日(月)、子育てサロン「まめっこ」でひな祭りが開催されました。手やジェスチャーを使ってまだ話のできない赤ちゃんともコミュニケーションをとるベビーサインの紹介や、大型絵本の読み聞かせ、津山市の人形劇サークル「くれよん」による人形劇が行われました。

人形劇では、ブレイメンの音楽隊や影絵クイズ、トーンチャイムなどが披露され、ゲームやテレビでは味わえないぬくもりがあり、親子そろって楽しい時間を過ごしました。

子育てサロン「まめっこ」は友達作りや子育て

中のお母さんの情報交換の場として毎週火曜日午前10時から大原保健センタープレイルームで開催されています。



東栗倉支所

老人クラブと東栗倉小学校1年生の 「昔遊び交流会」開催

2月16日(水)、東栗倉小学校講堂で、老人クラブ役員有志と東栗倉小学校1年生による「昔遊び交流会」を開催しました。

「昔遊び交流会」は、子どもたちに日本の伝統的な遊びの楽しさを地域の高齢者と一緒に体験する世代交流の場として企画したもので、子どもたちは楽器演奏や昔懐かしい童謡を元気いっぱい歌ったり、縄跳びやあやとりを使った手品、けん玉を披露して、楽しい思い出を刻んだ交流会になりました。

後日、児童たちからお礼の手紙が届き、参加された皆さんはとても喜ばれていました。

今後も、地域の高齢者と子どもたちの交流が、たくさんできるようにお手伝いしたいと思います。



美作支所

上相一日会 調理実習

上相一日会は、上相間山地区の方が毎月1日に集まる会です。毎回5名ほどで、お茶やお菓子を持ち寄ってお話や体操をしています。

3月10日(木)には保健センターで、栄養士さんの指導による、季節にあったメニューで調理実習を行いました。

少人数ながらもみんなで作る料理はおいしく、楽しい時間となりました。



美作地区ボランティア連絡協議会 研修会

2月19日(土)、北山の世代交流多目的ホールにおいて、「心肺蘇生法とAEDの取り扱い方法」というテーマで、美作地区ボランティア連絡協議会会長・佐藤順子)の研修会が開催され、約35名のボランティアが参加しました。

当日は、消防署の職員に来ていただき、「4〜5分心臓停止の人を放っておくと50%の生存率」「119番通報は具体的に伝える(特に場所を知らせるとき)」などのお話をしていた。後、人形を相手に、実際に胸骨圧迫と人工呼吸を行い、AED(自動体外式除細動器)の取り扱いについて学びました。参加者からは「胸骨圧迫を初めて体験したが、とても大変で疲れるものだ」ということを身を以て体験した「AEDがどこに設置されているのかを知ることができて勉強になった。地域にたくさん設置されるといいですねなどの声がありました。また「今回のような研修は、継続して行っていくべきだ」との思いを新たに、有意義な研修会を終えました。



作東支所

「24時間テレビ」より 福祉車両を寄贈いただきました。

作東支所ではこのたび、「24時間テレビ」チャリティー委員会からスロープ付き軽自動車を寄贈いただきました。

この車両は、車椅子での乗降がスムーズにできるスロープ付きです。作東支所では、デイサービスの送迎や福祉有償運送の際に、車椅子のまま乗降できる車の確保に苦慮していましたが、この車両により安定的なサービスの提供を行うことが可能になりました。

今後とも地域福祉活動推進のため有効に活用させていただきます。このたびの寄贈にあたり「24時間テレビ」チャリティー委員会をはじめ「24時間テレビ」に募金いただきました皆様に紙面を通じてお礼申し上げます。



英田支所

奥地区ふれあいサロン

去る3月15日(火)、奥地区ふれあいサロンが高齢者31名、愛育委員・栄養委員をはじめとするボランティア17名、他2名を集め、奥コミュニティハウスで開催されました。

東日本大震災で被災された方々のことを考えると、中止の選択肢もあったのですが、今年度最後のふれあいサロンということもあり、開催に踏み切りました。

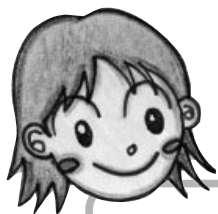
午前中、囲碁ボールで体と頭を使い、少し汗ばんだ後、昼食会となりました。

献立は、ボランティアの方々が知恵をしぼって、「おひな寿司」「鯖の薬味焼」「蛤のすまし汁」「ほうれん草のゴマ和え」「牛乳寒天とフルーツゼリー」の豪華版で、食べてしまいうのがもったいないほどでしたが、歓談を交えながら楽しい1日を過ごすことができました。



美作市ファミリー・サポート・センター通信

美作市ファミリー・サポート・センターは、子育てを応援してほしい人(依頼会員)と子育てを応援してくださる人(提供会員)からなる会員組織で、安心して子育てができるための環境づくりを支援しています。



Q: 登録するのに、費用がかかりますか？

子育てを応援してほしい人・
応援したい人 募集中です

A: 登録手続きに費用は一切かかりません。但し、実際の援助活動利用前に500円の年会費とその後、援助してもらったときに利用料を提供会員さんにお支払いいただきます。



子育てサポーター養成セミナー開催

3月8日(木)、湯郷地域交流センターで、中国学園大学子ども学部教授 福知栄子先生をお迎えして、子育てサポーター養成セミナーを開催しました。「地域ではぐくむ子どもと家族の支援」と題した講演では子ども目線でサポートすることの大切さを学びました。

当日は、子育て支援に関わられているたくさんの方が出席され、意見交換が活発に行われました。



ストレスを飛ばして元気になる

今こそパワーアップ

日 時 5月11日(木) 10:00～12:00
場 所 世代交流多目的ホール (美作市北山)
内 容 笑いヨガ (ラフターヨガ)
講師 直原一美氏
参 加 費 無料
託 児 有り (無料)
申込締切 5月9日(月)
定 員 30名
申し込み・問い合わせ先
美作市ファミリーサポートセンター
☎72-3961

講習会・交流会は、会員以外の方でも自由に参加していただけます。お気軽にご参加ください。詳しくは、美作市ファミリー・サポート・センター (☎72-3961) までお問い合わせください。

平成23年度 手話奉仕員養成事業 基礎講座開催のお知らせ

昨年開催した入門講座を、さらにステップアップさせた「基礎講座」を開催します。日常会話ができる程度の手話の習得を目指します。以前に受講したけれど、もう一度受講して勉強しなおしたい方も大歓迎です！

日 程 5月25日～11月16日までの毎週水曜日の19:00～21:00
全25回(8月17日はお休みです)

会 場 北山「世代交流多目的ホール」

対 象 者 次のいずれかに該当する方

- ①入門講座修了生 ②以前に基礎講座の受講経験があり、もう一度受講を希望する方 ③手話サークルで1年以上活動されている方

定 員 25～30名程度

受 講 料 2,500円(テキスト代含む)

申込方法 電話、FAX、またはEメールにてお申し込みください。(氏名・住所・電話番号)

〒707-0014 美作市北山401「世代交流多目的ホール」内

美作市社会福祉協議会 美作支所

電話(0868)72-3677 FAX(0868)72-3969

E-mail: mimasyakyo18@mimasaka-city.jp

申込締切 5月13日(金)



※主催者側でボランティア行事用保険に加入します。
※日程、内容について若干変更する可能性があります。

地域福祉活動計画の活動目標と取り組み内容

Part.2

活動目標2 人材育成

地域で支えあえる福祉活動を進めていくためには、人材の育成は欠かせません。一部の人に負担がかかることがないように、研修や福祉教育など皆さんに福祉の必要性を理解してもらうための啓発活動や福祉人材育成を進めます。

アンケートや座談会から寄せられた「住民の声」 (活動目標が生まれた背景)

- ・地区のいろいろな役員のなり手がいない。
- ・高齢者サロンの開催など、地区の役員に責任と負担がかかっている。
- ・福祉に関心が持てるような福祉教育が必要だ。
- ・ボランティア活動の担い手が不足している、男性の参加が少ない。
- ・ボランティアグループをもっと増やしてほしい。

「住民の声」を解決するための取り組み

① 人材・後継者の育成を推進します

地域の取り組み内容	地域の取り組みを支援するための社協実施事業
・様々な福祉団体や役員の役割や違いを地域の方に知ってもらえるよう働きかけましょう。	・地域での集まりに出向いて、地区社協や福祉委員、高齢者サロンの説明をし、福祉のまちづくりに必要な地域リーダーや福祉人材の必要性について啓発活動を行います。
・地域の役員の負担を軽減できるよう、地域行事や運営方法などの見直しや工夫をしてみましょう。	・高齢者サロンの役割や実例も、社協だよりや地域の集まりの中で広報を行います。

② 福祉教育を推進します。

地域の取り組み内容	地域の取り組みを支援するための社協実施事業
・出前講座等を利用して、福祉について学ぶ機会を作りましょう。	・様々なボランティア活動の紹介や障がい者・高齢者疑似体験等、学校や地域と連携した福祉教育を推進します。
・地域の中で、子どもたちや高齢者、障がい者との世代交流の場を作り、福祉の心を育む活動に取組みましょう。	・地区社協や福祉委員等への研修会を開催し、住民参加の意識を高める仕組みができるよう協力支援を行います。

③ ボランティア活動の活性化を図ります。

地域の取り組み内容	地域の取り組みを支援するための社協実施事業
・地域の中でボランティア活動の参加を呼びかけましょう	・地域の様々なボランティアニーズを拾い上げ、実情にあったボランティア養成講座を開催します。
・地域でボランティア活動に取組みましょう。	・ボランティアセンター機能の充実に取組み、ボランティアグループの活動支援や情報提供に努めます。 ・中高校生がボランティア活動を身近に感じられるよう、ボランティア体験メニューの充実を図ります。

お知らせ

子育て用品・車椅子の貸出を始めました

美作市社会福祉協議会は、4月から子育て用品と車椅子の貸出(有料)事業を始めました。子育て用品は、チャイルドシート、ベビーカー、ベビーベッドの貸出を行っています。詳しくは、最寄りの社協各支所にお問い合わせください。

【利用できる方】

車 椅 子 美作市内に居住されている方で、在宅障がい者及び在宅で療養されている方
ただし、介護保険給付による用具の利用ができる方は対象になりません

子育て用品 美作市内に在住されている子育て中の方

【利用料と貸出期間】

品 名	利用料(月額)	貸出期間	備 考
車椅子	500円	1ヶ月以内	貸与期間4日以内は無料
チャイルドシート(0～4歳)	1,000円	1ヶ月以内	貸与期間4日以内は無料
ベビーカー(1ヶ月～3歳)	1,000円	1ヶ月以内	貸与期間4日以内は無料
ベビーベッド(新生児～24ヶ月)	1,000円	1ヶ月以内	貸与期間4日以内は無料

助成金情報（民間助成事業のご案内）

このページは、社会福祉協議会に周知された民間助成金情報の一部を掲載しています。詳細については、各団体に直接お問い合わせください。

生命保険協会「子育て家庭支援団体に対する助成活動」

◇助成対象となる団体

就学前の子どもの保護者等(妊婦等を含む)に対する支援活動を行う民間非営利の団体・ボランティアグループ、NPO法人等で、所定の要件(「申請時点で1年以上の活動実績を有し継続して運営している」等)を満たす団体
※特定非営利活動法人(NPO法人)以外の法人格を有する団体(社団法人、財団法人、社会福祉法人等)は対象外。

◇助成対象となる活動

日本国内における就学前の子どもの保護者等(妊婦等を含む)に対する支援活動(従来からの継続活動でも新規活動でも構いません)

※対象となる活動の例・学習会活動(育児勉強会の開催等)・相談活動(子育て相談・カウンセリング等)・情報提供活動(子育て情報誌の発行等)・交流活動(親子の集い・情報交換の場の提供等)・支援者養成活動・託児(事業等を行う際の一時預かり等)など

◇助成金額

1団体当たり(上限額) 25万円 助成金総額 1,400万円以内(予定)

◇助成対象期間

平成23年10月～24年9月に実施する活動

◇申込方法等

所定の「助成申請書」に必要事項を記入し、正本1部と副本1部(コピー)を、所定の添付書類とともに、団体所在地の弊社地方事務室(全国に53事務室)へ郵便(簡易書留)で送付。(事務室への直接持参、宅急便・FAX・Eメールによる送付は不可)

◇申込受付期間

平成23年3月11日(金)～5月20日(金)＜当日消印有効＞

◇選考・発表

弊社選考審査会で選考し、選考結果を全申請団体に直接書面にて通知。(平成23年10月上旬予定)

◇お問い合わせ先

〒100-0005 千代田区丸の内3-4-1新国際ビル3階生命保険協会「子育て家庭支援団体に対する助成活動」事務局
電話：03-3286-2643 FAX：03-3286-2730 URL：http://www.seiho.or.jp/

多額のご芳志

多額のご芳志をお寄せいただき
誠にありがとうございました。



香典返し

(敬称略)

真加部	岡田 和治 様	明 見	高田 紀康 様
矢田	岡田 勝進 様	明 見	市原 綾女 様
東谷下	岸本 芳人 様	田 殿	絹島 絹子 様
東谷下	山本 克正 様	田 殿	中谷 和人 様
今岡	瀧元 登喜子 様	北 山	貞森 一徳 様
今岡	福田 義明 様	北 山	横尾 正裕 様
滝	小淵 善美 様	平 福	武藤 幹夫 様
川 戸	船曳 秀勝 様	大 原	奥山 親良 様
後 山	山本 裕之 様	平 田	尾高 和弘 様
東青野	新免 一美 様	林 野	小林 生次 様
東吉田	小嶋 勇作 様	朽 木	小坂田 和子 様
中尾	菊石勝、則本勝美 様	海 田	小林 靖旦 様
中尾	菊石勝、則本勝美 様	巨 勢	須田 隆 様
中尾	則本 繁雄 様	三倉田	市村 徹 様
中尾	則本 良久 様	三倉田	谷本 剛 様

位田	田井中敏子様	湯郷	田村光弘様	湯郷	黒住和明様	湯郷	眞澄	福井正尚様	前田弘子様	下大谷	前田哲	小野	春名和人様	小野	草薙雅則様	栗井中	安東正人様	横山正博様	五名	横山正博様	河股ヒロ子様	新田富也様	江見	新田勉様	川北	前田浩美様	竹田	丸尾和彦様	角南	影本良江様	角南	影本久志様	柿ヶ原	香山昌男様	柿ヶ原	香山直登様	竺原	竺原年彦様	田	竺原年彦様	尾谷	唐内久様
位田	田井中敏子様	湯郷	田村光弘様	湯郷	黒住和明様	湯郷	眞澄	福井正尚様	前田弘子様	下大谷	前田哲	小野	春名和人様	小野	草薙雅則様	栗井中	安東正人様	横山正博様	五名	横山正博様	河股ヒロ子様	新田富也様	江見	新田勉様	川北	前田浩美様	竹田	丸尾和彦様	角南	影本良江様	角南	影本久志様	柿ヶ原	香山昌男様	柿ヶ原	香山直登様	竺原	竺原年彦様	田	竺原年彦様	尾谷	唐内久様

見舞い返し

一般寄付

尾 谷	下山 文彦 様	三保原	青山 二功 様	三保原	豊福 健 様	奥	池田 照政 様	井 口	白金 毅 様	井 口	万殿加津子 様	北	山本 慶子 様	岡山市	鎌 幸嗣 様	岡山市	中村 貴彦 様	高砂市	山本 泰寛 様	姫路市	小深田 弘善 様	京都市	岩尾 幸雄 様	横浜市	栗井友三郎 様
下山 文彦 様	八重野 様	功 郎 様	和 江 様	和 江 様	和 江 様	池田 照政 様	池田 照政 様	池田 照政 様	池田 照政 様	池田 照政 様	池田 照政 様	池田 照政 様	池田 照政 様	池田 照政 様	池田 照政 様	池田 照政 様	池田 照政 様	池田 照政 様	池田 照政 様	池田 照政 様	池田 照政 様	池田 照政 様	池田 照政 様	池田 照政 様	池田 照政 様

編集・発行 社会福祉法人 美作市社会福祉協議会

本所・作東支所

〒709-4234 美作市江見280
TEL (0868) 75-2622 FAX (0868) 75-7081

大原支所

〒707-0412 美作市古町1850-1
TEL (0868) 78-0509 FAX (0868) 78-3230

美作支所

〒707-0014 美作市北山401
TEL (0868) 72-3677 FAX (0868) 72-3969

勝田支所

〒707-0201 美作市梶並70
TEL (0868) 77-2900 FAX (0868) 77-2933

東栗倉支所

〒707-0403 美作市東青野844-1
TEL (0868) 78-2800 FAX (0868) 78-2946

英田支所

〒701-2604 美作市福本806-1
TEL (0868) 74-2488 FAX (0868) 74-3232